

やさしくなれる
ひとときを
上本町



Do small things in a great way

ZENIYA

&
L I F E

— 最高の普通を —



銭屋ベースソラソウで開催したジンジャーラボ UNE TABLE スコーンの会



ゼニヤの
キホン

Principle of
ZENIYA

ちょっとしたことを、ちゃんとやる。
そうとしか言いようのない基本を
大切にしたいと思います。

麦わら帽子を楽しむ

買うことを

今年も麦わら帽子を買いました。

売り場に立った弊社の女性スタッフが、「男性のお客様は、あつという間に決めて、ほとんどの方が購入される」と驚いたように笑っていました。

女性のお客様はあれこれ試して買わない方もいらつしやるようですが、そもそも買いたい物とはそういうものではないのでしょうか。もちろん個人差はあるでしょうが、買い物における傾向の違いは興味深く、考えるきっかけになりました。

私の場合、昨年購入した帽子が気に入っていたので、「今年は農作業用を」と決めており、被ってみて頭に入ればそれでよし。鏡で見慣れた顔を確認してよほど違和感がなければ即決です。おそらく、1分ほどで用は済んだと思います。あえて「用

は済んだ」と書きましたが、この場合、買い物そのものを楽しんでいるのはじっくり選ぶ（女性の）お客様でしょう。

麦わら帽子は見た目にも涼しく、この時季から盛夏まで大活躍してくれます。素材は天然の麦わら、つばの広さやリボンのデザイン、編み目の細かさで印象が大きく変わります。顔まわりに直接影響し、全体の印象を左右するだけに美的な意識の高い方は敏感になるのでしょうか。決めるまでの要件が多くなるのも当然ですが、それは選ぶ過程そのものを楽しんでもおられるとも言えます。

男性の場合は、実際の被り心地やサイズさえ確認できれば購入を前提に試される方が多い気がします。一方で趣味の道具や時計、車、家電などスペックが重視される買い物では、事前にじっくり調べて（それ自体を楽しんで）いるので、売り場では迷わないという方も多いのではないのでしょうか。それぞれに「選ぶ楽しさ」の形があるようです。

買い物好きな方にとっては当たり前かもしれませんが、私自身はこ



れまで売り場（そう言えば、ユニクロの柳井さんは買い場と言いました）で「買うことそのものを楽しむ」という感覚に欠けていたと思います。買う前の「迷い」や「選ぶ時間」も価値ある体験にできたらと考えるようになりました。

弊社では、期間限定のポップアップショップを銭屋ギャラリーやソラソウで展開しています。これらは売り場として設計されたものではないので、その空間でくつろぎながら、商品のテーマに合わせたお菓子をご用意し、お茶を飲みながらゆっくり迷っていたくこともできそうです。試しやすい環境や、使い方が見える工夫、素材や経年変化の見せ方を工夫して、「選ぶ時間」も楽しめる売り場を目指したいと思っています。意外なアイテムとのコーディネート提案など、ジャンルの垣根を越えた体験もご提案できればと思います。

読者の皆さまからのご意見やご要望も、ぜひお聞かせください。

（文・正木）



ゼニヤの
ホンキ

Earnest of
ZENIYA



Information

《イベント》 北欧の靴 ウッドクロッグ展

日 時
2025年
6月6日(金) 11:30~19:30
6月7日(土) 11:30~17:00

会 場
銭屋ギャラリー
(大阪府大阪市天王寺区
石ヶ辻町14-6 銭屋本舗本館105)



◀イベントの詳細は
コチラから

本気だからこそ伝わる。
伝えたいから本気になる。
どちらも大切にしてお届けします。



試着だけでもOK!
オーダーメイドも
ご相談ください♪

作りたいのは、 自分が本当に欲しいと思う靴

みなさんは、ウッドクロッグをご存知ですか？150年以上前から北欧、特にスウェーデンで愛される伝統的な木製底と天然皮革のシンプルの履き物です。木と革の持つ自然の調温調湿作用を持ち、夏は涼しく冬は暖かい。年中楽しむことができます。6月6日(金)&7日(土)、一つひとつ手作りされた、ウッドクロッグの展示販売会を開催いたします。

大阪市生野区に『ウッドクロッグ工房Zeniya』を構える村山ゆかさん。銭屋本舗によくお越しになる常連さまの繋がりで、ご紹介いただきました。先月、初めて工房に訪れたのですが、さまざまな作品や靴型がずらりと並んでいて、すべてに興味が湧きました。

「よかったら履いてみますか？」と優しくご案内いただき、人生で初めてウッドクロッグを履きました。

「…なんだろうこの足裏に寄り添うようなフィット感。歩いた瞬間の安定感。スツと背筋が伸びて視界良好

」。この感動を、

ぜひ多くの方に届けたいと思いました。

ももとは婦人靴メーカーで20年以上デザイナーをされていた村山さん。ウッドクロッグに出逢っ



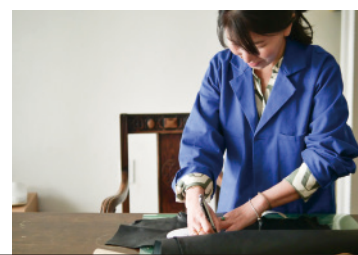
たのは10代後半のとき。ひとめぼれしたその1足が、シューズデザイナーを目指すひとつのきっかけになったのだとか。

さまざまな靴をデザインする中で、人に履いていただきたい靴は、自分が本当に欲しいと思う靴、ということに気が付き、自身にとつての「究極の靴」であるウッドクロッグに辿り着いたそうです。

ウッドクロッグの オーダーも！

当日は靴の物販に加え、オーダー会も同時開催いたします。足のサイズや形でお悩みの方、必見です。自身の足に合う形で、好きなカラーや素材をお選びいただけます。自分だけの特別なウッドクロッグを作りましょう。北欧の伝統×日本の職人技から生まれる靴を、ぜひご体感ください。

(文・尾松)



華やかで美味しい、 特別なひとときを

フレンチのコースと、植物が融合する食事イベント。大阪市玉造で『料理とワイン 歩き』を営む春木シェフが、一日限りの特別なコースをご提供いたします。



※写真はイメージです。

《食事イベント》 花とフレンチ

日時：
5月30日（金）
一部 12:30-14:00
二部 19:00-20:30
※各回15分前に開場
場所：
銭屋ベース ソソラソウ

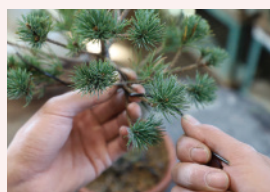


ます。また、『李李華店』のリエさんが、会場を様々な植物で彩ります。食事の後は、素敵なお花のプレゼントもご用意！
（文・尾松）

万博の盆栽が銭屋本舗に

自然の美しさを小さな空間に表現する、日本古来の伝統芸術「盆栽」。この度55年前、1970大阪万博に飾られた有名な盆栽が、銭屋

本舗にやってきました。現在、展示やワークショップの開催も企画中。続報はQRコードよりご確認ください。お楽しみに！
（文・小山）



《イベント》

江戸川『春花園BONSAI美術館』
～巨匠の盆栽と向き合う～

日時：6月3日（火）～7（土）
13:00～16:00
場所：うえほんまち銭屋ホール

＼詳細はコチラ！／



《展示販売会》 身につけるアート展

日時：6月11日（水）～15日（日）
11:30～17:30
場所：銭屋ギャラリー

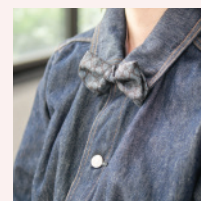
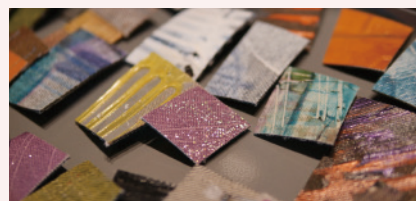
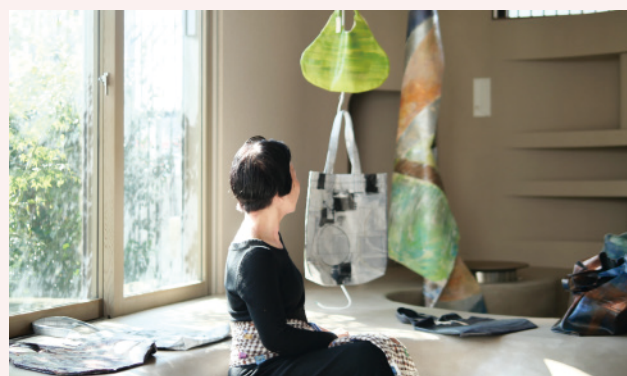
＼詳細はコチラ！／



暮らしに寄り添うアート

6月11日～15日、銭屋ギャラリーにて『身につけるアート展』を開催します。アートは美術館で鑑賞するだけのものではなく、暮らしの中に取り入れ、身近に楽しむことができる。アートを身近に、をコンセプトに、そんな新たな視点でアートを紹介する5日間です。

アーティスト香西生孔さんによる、直接ペイントを施した布で作るアクセサリーや、島あゆみさんの光や空気から着想を得たアート作品、UTAIさんが手がける帯地を使った蝶ネクタイ、HAKKAさんのビーズやスパンコール、刺繍を使ったアクセサリー作品など、日常に寄り添う作品が並ぶ予定です。忙しい毎日に、小さなワクワクを届けるアートとの出会いをお楽しみください。参加作家の追加や、詳細は公式ホームページにて随時更新！
（文・小山）





初夏のマルシェを楽しもう

毎月恒例『錢屋マルシェ』に食品や雑貨など人

気アイテムが勢ぞろい。UNE TABLEのジンジャーシ

ロップや吹きガラス工房frescoの器など、暮らしを彩る逸品をご用意しています。

雑貨を含む2200円

(税込) 以上ご購入の方には、錢屋カフェーで使えるドリンクチケットをプレゼント!

(文・小山)

《イベント》 マルシェの日

日時：6月13日(金)
11:30~20:00
場所：錢屋カフェー

詳細はコチラ! /



大切なモノに、次の出番を



《イベント》

小さな蚤の市
~大切にしてきたから良い、モノ~

日時：6月11日(水)~15日(日)
11:30~17:30
場所：錢屋ギャラリー



詳細はコチラ! /



今まで大切にしてきたけれど、今は使わなくなったモノたち。そんな品々を、新たな持ち主へとつなぐ小さな蚤の市を開きます。古本

や器、雑貨などが並ぶ予定です。次に手に取る誰かにとって、大切な存在となりますように。(文・小山)



アートな感性に出会う



紅茶付き



今回の選書テーマは「アートな1冊」。表紙が美しい、文章表現が芸術的、世界観に心奪われた本。思いの、アートな感覚を、

(文・小山)

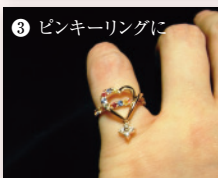
《イベント》
錢屋本舗本館 本の虫クラブ
第14回

日時：6月22日(日)
11:00~12:30
場所：錢屋ギャラリー

詳細はコチラ! /



ジュエリーのお直しで人生を豊かに



京都の五条にジュエリーショップを構える、誉ノ鎔(ほまれノかざり)さんと、ジュエリーの修理・リフォームの相談会を開催します。いただいた指輪や、

(文・尾松)

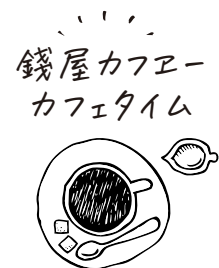
《イベント》
ジュエリーのある暮らしVol.2
~古くなったものを、大切なものへ~

日時：6月19日(木)~21日(土)
11:30~17:30
※最終日のみ17:00終了
場所：錢屋ギャラリー

詳細はコチラ! /



リフォーム例は、
WEBサイトで
チェック!



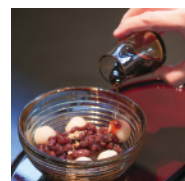
ちょっとした時間、
ちゃんとした美味しさを

季節を映す和の甘味



銭屋の亀山
¥900(税込)

銭屋カフェー
の季節のあん
こもん「亀山」
は、北海道産
の大粒小豆を
ふっくらと炊き上げ、天草10
0%の寒天と豆腐白玉を添え
た、食物繊維たっぷりの和ス
イーツです。ほのかな甘みと懐
かしさが心にしみ、黒蜜をかけ
ていただくときに風味が引き
立ちます。



亀山とは汁気のないあんこに
餅や白玉を添えたものを指し、
古くから親しまれてきました。
小豆には体を整える力があり、
季節の移ろいを感じるこの一品
は新緑の季節にぴったり。夏の
暑い日でもつるつと爽やかに食
べられます。

涼やかな器に盛られた亀山
は、見た目にも美しく、口に運
べばほっと心が和むひととき。
伝統と季節を大切にしたい一品
は、カフェタイムにそつと彩を
添えてくれます。(文・高田)



あたたかな美しさとともにある日常を

大阪の和泉市で立ち上げられた
ハンドメイドのガラスブランド
『fresco solito』。すべての
製品が手作業でつくられているた
め、色みや表情に一つひとつ個性
があり、どれ一つ同じものはあり
ません。

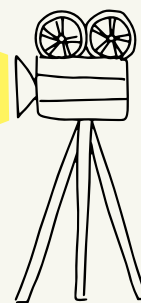
solito グラスシリーズは、ぼつ
てりとしたあたたかみのある形が
魅力。「solito」とはイタリア語
で「いつもの」という意味だそ
う。日常的に使える器として、お
茶やお酒などの飲み物だけでな
く、デザートカップとしてお使い
いただくのも素敵です。ガラス本
体はもちろん、陽の光にあたって
落ちる影がとても綺麗で、手仕事
により生まれる揺らぎからもたら
される美しさを感じます。

気分がふさいでいる時にも、何
か自分にしつくりとくる美しいも
のが日常の中にあれば、心が救
われるように思います。ぜひマル
シェで、ご自身の日々に寄り添
う、とっておきの逸品を見つけて
いただけますように。(文・安田)



fresco solito グラス
各種4,950円(税込)

銭屋シネマ



～ちょっと考えてみたいこと～

- チケット代
1ドリンク&おつまみ付 1,800円
学生：1,000円 ※学生証が必要です
- お問い合わせ
銭屋本舗 06-6772-1245

ようこそ銭屋シネマへ。ここは映画館ではない空間。
シネマコンプレックスでは流さない“ちょっと特別な映画”を、
コーヒー片手にゆっくりお楽しみください。

ご予約・作品情報は
コチラ



地球のウラガワのこと「知らない」
ままじやもつたない。無関係な世界
など無いのだからー。映画との出会
は、今あなたが見えている景色を少し
変えてくれるかもしれない。そして新
しい自分に出会えるかもしれない。

銭屋シネマ



6/20 [金]
19:00-

ジェンダー・マリージュ
～全米を揺るがした同性婚裁判～



©2014 Day in Court, LLC

2015年6月、全州で同性婚が容認さ
れたアメリカ。そこに至るまでには、
愛と涙の積み重ねがあった。

監督・プロデューサー：ベン・コトナー、
ライアン・ホワイト／編集：ケイト・アメ
ンド A.C.E.／音楽：ブレイク・ニーリー
／製作年：2013年／製作国：アメリカ／
時間：87分

#「好き」とは、比べないこと

6月はプライド月間。世界中で
LGBTQ+の人々の権利を啓発し、
多様性を祝福する月です。私たちは
みな、性的マイノリティでなくて
も、年齢、家庭環境、障がい、性
格、価値観、趣味...何かしらの場
面で、少数派になることがあります。
そんなとき、そっと寄り添って
くれる視点があること、声を上げる
人がいることの意味を、この映画は
教えてくれます。

愛のために 立ち上がった人々の物語

同性同士というだけで、法に認め
られなかった家族の形。それでも彼
らは諦めず、心からの絆を証明する

ために立ち向かいました。政治や法
律の話を超えて、誰かを愛するとい
うことの意味を、まっすぐに問いか
けます。

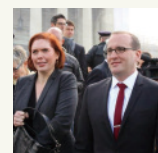
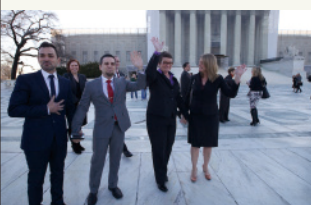
LGBTQ+という言葉に馴染み
がない方にも、どこか自分自身を重
ねられる場面がきつとあるはず。家
族のこと、パートナーや友達のこ
と、日々の中で感じる違和感や孤
独、そして希望。それは誰にとって
も他人事ではない。小さな共感の灯

りが、あなたの中にも灯るかもしれ
ません。

♪好き♪ってなんだろう？

この映画に際して、♪好き♪や♪マ
イノリティ♪をテーマにスタツフ選
書の新刊&古本を販売します。ま
た、ふせん参加型の展示企画も同時
開催！あなたにとって“好き”と
は？♪マイノリティ♪って、自分に
関係あること？当日ふせんをお渡し
します。自由、自由に思いを書いてく
ださい。集まった言葉は後日、銭屋
ギャラリーに展示予定。誰かの言葉
が、そっと誰かの心に灯をともしよ
うな、そんな小さな対話の場を楽し
みましょう。

(文・小山)



6/2(月)

11:00-13:30

〈季節の手仕事〉

野菜ソムリエの旬野菜講座

講師／野口知恵

参加費／6,500円(試食・お持ち帰りあり)

6月はらっきょうの季節です。全国生産量1位の鳥取県の砂丘らっきょうで、毎年ご好評いただいている甘酢漬けを作ります。生らっきょうが出回る期間はとても短いです。畑から直送された鳥取砂丘らっきょうを使い、パリパリ食感の甘酢漬けに仕上げるコツや、この時期にしか楽しめないらっきょうの食べ方をご紹介します。



Cooking

特別講座

6/10(火)

12:00-14:00

発酵講座～梅干し作り～

講師／畑中伸洋

参加費／7,800円(試食・お持ち帰りあり)

南高梅とミネラルたっぷり塩釜の塩を使った、自家製梅干し作りです。梅の下処理・下漬けはもちろん赤紫蘇の下処理



方法について学びます。梅干しのすごいパワーを発酵のプロがお伝えします。保存料などを使わないレシピ。初めての方でも簡単にできるように、チャック付きナイロン袋で仕込みます。

Cooking

6/7(土)

13:30-16:30

※完成した方からお帰りいただけます

植物の魅力に触れる 苔テラリウム

講師／清水健太

参加費／4,500円

テラリウムは『大地』を意味する“terra(テラ)”と『場所』を意味する“arium(アリウム)”という2つの言葉を組み合わせ



たもの。容器の中で美しい風景を再現したり、自分の好きなようにレイアウトしたりして、その小さな空間を楽しむことができます。今回は『丸型ガラスの中の小さな世界』をテーマに、両手のひらに収まる丸型のガラス容器の中に川や海、山の中など自由な景色を作っていました。

Culture & Life

6/16(月)

10:30-12:30

デコクレイ講座

講師／梅谷茉汀

参加費／6,800円(紅茶付き)

デコクレイとは、特殊なブランド樹脂粘土で、通常の粘土に比べハイクオリティな質感と触覚が特徴です。デコク



レイクラフトを使った作品では本物と見間違えるほどの出来上がりになります。七夕の季節飾りを作って四季を楽しみませんか？

Culture & Life

6/8(日)・6/9(月)

11:00-14:00

Hoja ! おうち台湾講座

講師／宮武衣充

参加費／8,800円(試食あり)

身近な食材で、初めてでも美味しい(=Hoja)本場の台湾料理を学びます。その一皿に隠れた食文化にふれ、おうちでも美味しく作ってもらえるレシピです。

Cooking



いつもの暮らしをもっと豊かに、
そして丁寧に。

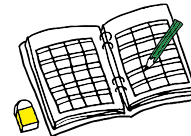


ZENIYA

銭屋塾

2025.6/2～7/5

レッスン スケジュール



銭屋塾では、料理・文化・ものづくり・健康などに関する様々な講座を開催しております。集い、学び、体験することの素晴らしさを再発見してみたいか

がでしょうか。
開催についての最新情報は銭屋塾Webサイトでご案内しております。



銭屋塾

6/6(金)・7/4(金)

10:30-13:30

刺繍講座

講師／古田マイ

参加費／1回目6,500円・2回目6,000円(全2回)

数種類のステッチを使って、野の草花『garden』を刺繍します。刺繍した後は、バックチャームに仕立てます。基本的なステッチを、じっくりお伝えします。



練習布もご用意しますので、ゆっくり練習しながら進めていきます。2回に渡るレッスンですので、季節を感じながら、木漏れ日が差し込む空間で、静かにゆったりと刺繍時間を楽しみませんか？

6/2(月)・6/16(月)

Exercise

19:30-20:30

踊る整体®ベリーダンス

講師／Emi

参加費／3,500円(初回体験2,000円)／月謝
コース2回6,300円)

踊る整体としての
ベリーダンスは、
体の中の緊張を
ほぐし、心も穏や
かに整えていくも
の。流れるような
動きとリズムが、
内側からの美しさを引き出し、心の重荷や
体のストレスをそとと解き放ちます。自分の
ためのリセット時間を過ごしませんか？



6/5(木)・6/12(木)

Exercise

6/19(木)・6/26(木)

13:30-14:30

ゆったり身体整えヨガ

講師／Se2ko

参加費／2,200円(初回体験1,100円)

ヨガは運動初心者
でも始めやすいエ
クササイズのひと
つです。無理なく
できるポーズやご
自宅でもできるも
の、ちょっとした



身体の知識など、日常生活で活かせることを
学びます。週に1回、1時間のヨガを習慣化
して、自分自身の身体を整えていきましょう。

6/5(木)・6/7(土)

Exercise

6/12(木)・6/14(土)

6/19(木)・6/21(土)

木19:00-20:30／土10:30-11:50

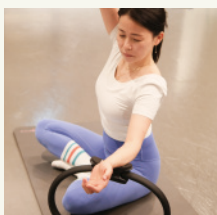
コアポスチャー トレーニング

夜(木)／昼(土) クラス

講師／るみ

参加費／4,400円(月謝コース2回7,800円、3
回10,500円、4回12,000円)

中高年の方に
ピッタリのレッ
スン。ご自身の身体
の歪みを理解し
日常生活でも正
しいポジション
で生活をしていく



事で骨の向きが変わり、そして骨の向きが
変わると正しい筋肉がつき、気がつけば若い
時以上にスタイルアップが期待できます！中
からも外からも、綺麗を手に入れましょう。

6/25(水)

Culture & Life

11:00-12:30

大人の美文字講座

～文字を整える～

講師／紅秋

参加費／6,000円(銭屋カフェミニスイ
ツセット付)

月に一度、文字と向き合うひとときを。心が
はずむ、毎日が潤う、書きたくなる美文字を
書いてみませんか？



6/28(土)

Culture & Life

午前の部10:30-13:00／午後の部14:00-16:30

カリグラフィー講座

講師／前田祐加

参加費／7,000円(紅茶付き)

カリグラフィーとは『美しい書き物』という
意味のギリシャ語を語源とし、アルファベッ
トを手書きで美しく書く、西洋の書道です。

※こちらはカリグラフィー初心者～経験者まで受講可
の講座になります。



7/5(土)

Culture & Life

午前の部10:30-12:30

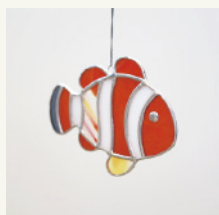
午後の部14:00-16:00

ステンドグラス講座

講師／池田さとみ

参加費／5,900円

ステンドグラスと
は、色とりどりの
ガラスを組み合わ
せ、光を透かして
楽しむガラス工芸
です。光の当たり
方で表情が変わる
のが魅力です。ステンドグラス技法で熱帯魚
のカクレクマノミを制作します。本格的に暑
くなるこの時期、涼しげにゆらゆらする熱帯
魚です。こちらでカットしたガラスを用意し
ますので、その後の工程と一緒にしていただ
きます。最後吊るせる仕様になります。



6/19(木)・6/23(月)

Cooking

10:30-13:00

フランス菓子講座

講師／石澤真依子

参加費／6,800円(試食、お持ち帰りあり)

パリから来たお
菓子講座。厳選
した上質な材料
を使い、必ず失敗
することなく、初
心者でもお菓子
が作れるように



なります。6月は『ヴィクトリアケーキ』で
す。バター、砂糖、卵、小麦粉といった基本
的な材料で作られますが、そのシンプルさ
が魅力です。日本のふわふわとしたスポン
ジケーキとは異なり、ヴィクトリアケーキは
しっかりとした食感とリッチなバター風味が
特徴です。

6/24(火)

Cooking

11:00-14:00

発酵おうちごはん 事始め

～麴熟成ソーセージLesson～

講師／中川奈央

参加費／6,800円(試食あり)

大人も子ども大
好きなソーセージ。
発酵をプラスす
ることで保存性
が高まり麴の分
解酵素で旨味も
UP。ジューシー



に仕上げるコツと応用をお伝えします。美味
しく安心な自家製ソーセージを手作りしま
しょう。麴は『和』なイメージの発酵食品で
すが、ワインにも合う洋風な発酵料理もご紹
介いたします。座学あり、実習あり、試食あり
の盛りだくさんの内容です。

6/25(水)

Culture & Life

10:30-11:30

健康ボイストレーニング 講座

講師／辻本華鈴

参加費／初回体験2,000円
2回目以降3,000円

身体を動かしたいけど体力に自信がない、
膝などを痛め激しい運動はできない、でも
何かしら身体のために動かしたい…そんな
方に最適な講座です。ボイストレーニング
は、認知症予防や嚥下機能の向上に効果的
です。元気に声を出せば、脳の血流を促し、
記憶力や集中力も鍛えられます。



会議室 / 8席



面談室 / 4席



うえほんまち 錢屋ホール / 最大220席



セミナー室 / 20席



錢屋スタジオ

錢屋本舗のレンタルスペース

大阪上本町駅から、徒歩3分。
“ちょうどいい”レンタルスペース、あります。

清潔で管理が行き届いたレンタルスペースをお探しではないですか？

個人使いのパーティーから、企業の面接、弾き語りライブ、作品の展示会など…

用途に合わせて様々なお部屋をお選びいただけます。

詳しくはコチラ
相談、空き状況など
お気軽にお問い合わせください。



ご利用までの流れ

1

空き状況の確認

ご希望の会場、日時、
人数、用途をお伝えく
ださい。

※用途により審査がございます。

2

申込書の提出

申込書をお送りしますの
で、内容をご確認いただき
ご提出ください。

※②の時点では仮予約となります。

3

ご入金

申込書・ご入金が整い
次第「予約完了」です。

4

当日

ご利用開始15分前に、
錢屋本舗本館2階事務所
へお越しください。

所在地

大阪府大阪市天王寺区
石ヶ辻町14-6

アクセス

近鉄大阪線・奈良線、大阪上本町駅より徒歩3分
大阪メトロ谷町線・千日前線、谷町九丁目駅より徒歩10分

お問い合わせ

☎ 06-6772-1245 (株) 錢屋本舗
✉ rental@zeniyahompo.com



アスパラガス少年の恋終はりけり

林のり子

先生評

アスパラガスの「青さ」と「真つすぐさ」から少年を連想しました。少年の恋はまるでアスパラガスがポキンと折れるように終わってしまうのです。ダブルでの連想が効いて、心に訴えかけられる一句になりました。

境内の撞木と鳥居霾ぐもり

西野徹

先生評

明治の神仏分離により神社とお寺の同居は消えてゆきました。作者は、お寺・神社の象徴として撞木と鳥居を観たのです。霾ぐもりのちよつとぼんやりとした季語の幹旋で神仏混淆の良き曖昧さが見えてきます。

まだ花は間に合ひますか高麗

上田久之

先生評

高麗は竜神などの水の神。この句は吉野上千本にある水分神社の事を詠んだのではないかと想像しました。これから吉野の花見に行くの心中で、高麗に花の様子を問いかけています。

花曇り二人で写る写真なく

篠さとみ

先生評

いつも二人で旅行に行つて写したり写されたりしたのでしょいか。それとも、二人が微妙な関係で一緒に写ることを憚られたのか。花曇の季語で晴れない作者の気持ちが分かります。想像力を掻き立てられます。

桜蕊降る既読の本をまた買うて

和人

講師の句

鑑賞

桜蕊降る頃に、もう読んでしまった本をまた買ってしまいました。桜の花が咲く頃に買って、そんなに時間も経っていないのに。何とも、情けない気持ちを桜蕊降るの季語で表しています。

季語のあれこれ

講師 原和人

【夏の飲み物】

四季それぞれに、飲み物の季節があります。夏の季節は多彩です。お酒類では、ビール・梅酒・焼酎、冷酒など。甘酒も少しアルコール分が入っています。お酒以外にも、新茶・麦茶・ソーダ水・サイダー・ラムネ・アイスコーヒー・氷水など。

甘酒や焼酎など一年中飲まれていても夏の季節に分類されているものは、理由があります。

甘酒・一夜酒とも言います。暖かい甘酒を暑い時に飲むとかえって暑さを忘れるので、江戸時代には夏に愛飲されたことから。

焼酎・安価で酒精度が高く、後味がさっぱりしている。という事で、昔は暑氣払いに好まれたのです。

一夜酒隣の子まで来りけり

一茶

馬刺しうまか肥後焼酎の冷やうまか

鷹羽狩行

LINE

錢屋本舗本館

LINE@



錢屋塾や錢屋カフェの最新情報やイベントのご案内を配信します。

YouTube



ヒトの魅力をぎゅっと詰め込んだ公式YouTube。ライブ配信も要チェックです！

錢屋カフェ 06-6770-5770

zeniya_cafe fb.me/zeniyacafe



企画・制作・発行

株式会社 錢屋本舗

06-6772-1241

大阪市天王寺区石ヶ辻町14-6

https://zeniyahompo.com/



バックナンバーはこちら





錢屋本舗本館が発信する価値観が、カタチになったモノを集めた商店です。ここではわたしたちが発信する価値観のもと選んだモノについて語ります。



錢屋商店



VOLUME: 030



完全無添加で 美味しさを届ける

日々のお弁当や料理に欠かせない、ソーセージ・ハム・ベーコン。購入する頻度も高いのではないのでしょうか。しかしながら、加工肉と呼ばれるこれらの食品は、美味しさや品質を保つために添加物が入っているものがほとんど。そんな中、**完全無添加**を成し遂げた工房があります。その名も、『ハム工房 古都』。

きっかけは、一通の手紙

本場、ドイツのフランクフルトで行われる食品加工品のコンクールで受賞経験もある、代表の山内さん。ハムやソーセージ作りに無添加は難しいとご自身でも思われていたそう。では、どうやって**完全無添加**にたどり着いたのか。それは、「アレルギーのある孫には食べられるソーセージがないので、完全無添加のソーセージをできるなら作って欲しい...」と書かれた、一通の手紙がきっかけでし

た。そこから半年、試行錯誤を重ね、**完全無添加**のソーセージは美味しくないし、色も悪いし、保存もきかない...そんな概念を吹き飛ばしてくれるハムやソーセージが誕生したのです。完成してからも、毎年すべての原材料を検査に出し、使用しているスパイスに至るまで無添加であることの確認を続けています。

国産豚を最大限に生かした旨味

ソーセージを、少量の水と一緒に焼いてみてください。ほんのり焦げ目がついたら完成です。プリットとした噛みごたえのあと、京丹波高原豚の肉汁が溢れ出す...。料理にも、お酒のアテにもいいですね。

山椒が練り込まれたものや、ピリッと辛味のあるチヨリソーなど種類も様々。脂の旨味がぎゅっと詰まったベーコンや燻製香るスモークハムの詰め合わせなど、錢屋商店では3種類のセットを取り揃えております。ご自宅用にはもちろん、お礼の品やお祝いにも、大変喜ばれますよ。想像を超える**完全無添加**を、ぜひご賞味あれ。

(文・尾松)

何通りもの着こなしを体験！

アパレルブランドミ

ルツル×着物メーカー

株式会社京朋×錢屋本

舗のコラボで生まれた、

特別な洋服のセミオー

ダー会を開催しました。

職人の手から生み出さ

れる伝統技法「墨流し」を

しらった生地を使用し、ミ

ツルの天野さんがお仕立てを

してくださいます。

この洋服、着方次第でどん

どん表情が変わるのが最大の

魅力。「一着でこんなにも違

う着こなしができるの!!」

「試着してみたらやっぱ

オーダーしたくなりました」



など、嬉しいお声をいただき
ました。

次回は7月24日(木)〜26

日(土)、セミオーダー会と

お渡し会を行います。今回大

好評だった、しかさんしよこ

らのガトーショコラも販売予

定ですので、ぜひお気軽にお

越しく下さいね。

(文・尾松)



当日の
様子が分かる
イベントレポートは
コチラ▼



物にも縁がある？

ここ数年、BERMAS (バーマス) のビジネスリュックを使っています。容量や機能面はもちろんのこと、デザインが気に入っています。ただ当時は多くの候補から選んだわけではありませんでした。

そろそろ新調を考えており、色々見て回ったのですがバーマス以上に気に入るものは無く、出会うべくして出会っていたのだなと不思議な縁を感じました。

今後もバーマスブランドを愛用していこうと思います。

(文・西野)



UEHONMACHI NEWS

天王寺区から選ばれし二つのお店

大阪市内の商店街から優れた店舗を表彰する

「大阪市あきないグランプリ」。

第16回では、天

王寺区・五条商店

会の〈本まつば

や〉さんがグラ

ンプリ(大阪市

長賞)を受賞さ

れました。「和

菓子とは何か」

を大切にしながら、コーヒーとのペアリングなど

新たな挑戦も。銘菓「月あかり」はまさに逸品

です。錢屋本舗本館と同じ近鉄上本町駅南商店

会の〈米Lab百福〉さんは準グランプリに。どち

らも天王寺区・上本町を代表する名店です。

(文・山田)





雨あがりの虹

Vol. 53

監修：正木大貴【博士(医学)】

教育関連の制作を仕事とする銭屋本舗の子会社サン・ロワから、子供の成長を支えて晴れやかな日々を送れるような小さなアイデアや提案をお届けします。いろいろな毎日でも、雨上がりには虹が見えますように！



ココロ
コミュ

子どもから意欲を奪う

『学習性無力感』

どう対応する？

Vol. 3



学習性無力感とは、努力や行動が期待した結果に結びつかない経験を繰り返すことによって、「自分は何かをしてもダメなんだ」と思い込み、自発的な努力や行動をしなくなる状態を指します。第3回は、子どもの学習性無力感を改善するために親ができることをご紹介します。

子どもの学習性無力感を改善するために、親ができること

① 学習性無力感に拍車をかけるような声かけを避ける

子どもが失敗しても責めたり、過剰な励ましをしたりせず、できている部分をほめてください。例えば「どうしてこんなこともできないの？」と追い詰めたり、「あなたはもっとできるはず！」「次は絶対に成功させようね！」「と過剰なプレッシャーをかけたたりせ



ず、「思い切って挑戦したから、ここまでできるようになったね。よく頑張ったね」など、子どもの努力を認める声かけをしてあげましょう。

② 親は、「できないことがあってもいい」というスタンスでいる

親が完璧主義、または高い理想を持つ場合、子どももその考え方に影響され、自分を追い詰めるかもしれません。人間として向上心があるのはよいことですが、それを子どもに強制してはいいかどうか、見直してみることが大切です。子どもが失敗した時は、「人間、得意と不得意があるのは当たり前だよ」「機械じゃないんだから、いつも完璧にやり遂げるなんて無理。調子が悪いこともあるよ」という対応をしてみると、子どもも失敗を恐れにくくなるでしょう。

③ 子どもが「やってみよう」「やればできた」と思える環境を整える

例えば「ずっと頑張ってきたけど、どうしても成績が上がらない」という学習性無力感に悩む子どもの場合、学習レベルを見直す、塾を変えるなどの方法で、現在の能力に見合った学習環境を整えてあげましょう。そうすれば成功体験を積み重ね、意欲が高まるはずです。「塾やクラスのレベルを下げると、子どもが傷つくのでは？」と心配になるかもしれませんが、ずっと同じ環境で勉強をさせる方が、子どもの心についた傷が深まる恐れがあります。

環境を変えて目標を達成できた時は、結果だけではなく「良かったね！毎日努力して、頑張って挑戦を続けた成果だよ。これからも、無理のないように頑張っていこうね」のように、頑張った過程を褒めてください。そうすることで、子どもは結果ではなく努力に価値があるのだと理解し、前向きに物事に取り組めるようになります。

次号では、学習性無力感の改善についてご紹介します。



同時多読のすすめ

読書といえば、一冊ずつじっくり読むのが一般的ですが、私は「同時多読」をおすすめしたいと思います。複数の本を並行して読むことで、気分を変えながら読み進めることができますし、まったく異なる本を選んだつもりでも、読み進めるうちに不思議と、それぞれに通じ合うものを感じることがあります。もしかすると、その時期に無意識に自分が求めているものが潜んでいるかもしれません。内容同士が響き合うことで、思いがけない発見もあります。抽象化して本質を



私たちの
価値観

ゼニヤの INSIDE of ZENIYA ウチ



捉え、関連づけて自分の言葉で表現してみるうちに、読書の世界が広がるだけでなく、自分自身にも新しい気づきが芽生えていきます。

読書は食事と似ているかもしれません。いろんなものを美味しく食べるうちに、いつの間にかそれが自分をつくっています。食事ならば「ばっかり食べ」ではなく「三角食べ」が良いとされました。一冊ずつ丁寧に読む読書はその世界に浸る良さがありますが、同時多読にはまた違った魅力があります。ぜひ、自分なりの組み合わせで、味わってみてください。

(文・正木)

取りまく
環境

ゼニヤの OUTSIDE of ZENIYA ト



時をあつめて骨董市

毎月21・22日に開かれる四天王寺の骨董市。空海の命日「大師会」が3月21日、聖徳太子の命日「太子会」が2月22日であることが由来だそう。約300〜500の店が並び、寺の境内には、骨董や民芸品、異国のマゲネットや古いアルバムまで、あらゆる「時のかけら」が集まる。人によってはゴミに見えるものさえ、誰かの暮らしや記憶を宿した宝物だ。遺品整理で出たのだろうと思わせるモノも少なくない。休みが合えば、最近は毎月訪れている。



物を買うという行為は、ただの所有ではなく、記憶をひととき預かることなのかもしれない。やがて手放され、また誰かのもとへ渡っていく。モノは巡り、物語をつないでいく。空海の像が見つめる青空の下、時をあつめるように、掘出物を探すのだ。

(文・小山)

みんなの
「ちょっとしたことを
ちゃんと考える」
を繋ぐリレー

続けられる何かを 続ける

何かを続けるには、好奇心が必要だと思います。同じ仕事や知識でも、新しい発見があれば飽きることなく続けられるからです。

たとえば、毎日同じ業務をこなしていても、少し視点を変えてみると新しい工夫が生まれます。「この作業、もっと効率的にできないか？」と考えたり、「この知識、別の分野に活用できないか？」と連想したりすることで、単調だったはずのことが面白くなります。また、続けること自体が新しい可能性を生むこともあります。最初は小さな興味だったものが、続けていくうちに深まり、いつの間にか自分の強みになっていることもあります。

「続けられる何かを続ける」ために大切なのは、自分なりの楽しさを見つけること。そして、少しずつでも新しい視点をもち続けることではないでしょうか。

銭屋カフェー
曹



ZENIYA'S ネイバーさん

心の距離のご近所さん



フレンチを通して、 人と人が出会う場を

料理とワイン 歩き
春木 真太郎さん



いいと感じる。こんなにもリラックスした気分味わうことができるフレンチは初めてでした。

そんな春木さんの『歩き』で大切にしていること、こだわっていることをお聞きしました。「こだわりのこれ！といったものは特に無いのですが、旬の物をシンプルに美味しく調理できたらと思っています。こんな食材があるんだ、こんな調理方法があるんだ、こんなワインがあるんだ、というように、食とワインに出会える場になれば嬉しいですね」と春木さん。

「それから、人と人が出会う場にもなっていると思います。この店を作るとき、あえて飲食店の工務店さんではなく、住居メインでされている工務店さんをお願いしました。カウンターもハイチェ

アーではなくて、普通の椅子にしたかったのですが、ドアを開けたらいきなり段がある変な作りになってしまいました（笑）。たしかに、扉を開けるとまるで家の玄関のような段差がありました。そうか、だからつい、「お邪魔します！」と言いたくなるような店の雰囲気だったのか…。

屋号である『歩き』には、色々な意味が込められているそうで、その一つは春木さんの好きな山歩きが由来なのだとか。「共通の好きな物があると、初対面なのにめちゃくちゃ仲良しになるみたいな感覚が好きなんです」と語る春木さん。そんな価値観を大切にされている方だからこそ、心に染み渡るようなお料理を作られるんですね。

錢屋ベース ソラソウで5月30日（金）開催の『食事イベント 花とフレンチ』では、コース料理を春木さんが振舞ってくださいます。お店では提供されない、1日限りの特別なコースをご堪能下さい。（文・尾松）



詳細は
コチラ！

共通の価値観で繋がる心の距離のご近所さん。見つめ直した価値観と共に、人と暮らしをご紹介します。